

# 連合愛知安全衛生センターだより

愛知県勤労者安全衛生センター 〒456-0002 名古屋市熱田区金山町1丁目4-18 ワークライフプラザれある 3F  
TEL(052) 684-0003 FAX(052) 684-0303 連合愛知ホームページからも閲覧できます <http://www.rengo-aichi.or.jp>

## 理事研修 トヨタ会館を視察

8月5日、豊田市のトヨタ会館において役員14名が参加し、研修会を開催しました。

トヨタ自動車における職場の安全衛生に関する取り組みは、『安全衛生基本理念』の実践に向けて、安全活動の3本柱を中心に様々な取り組みが行われています。



### トヨタ自動車「安全衛生基本理念」

安全な作業、確実な作業、熟練した作業  
安全な作業は、作業の入口である。

わたしたちは、まずしっかりとこの入口を通りましょう。

### <安全活動の3本柱>

#### 1. 人づくり

トップの率先垂範と第一線の意識改革

#### 2. 作業づくり（リスク管理）

リスク管理で安全な作業へ改善

#### 3. 場/環境づくり

安全な設備・働きやすい環境づくり

更なる災害防止の為に、安全に対するこれまでの活動・取り組みを振り返り、「平均値を上げる活動」から「一人ひとりを上げる活動」に注力してきている。

### ◆現場での一人ひとりを上げる活動

1. 寄り添い（心の通うコミュニケーション）の実行
2. 安全な人づくり
3. 新しい技術/ツールを利用した取り組み
4. 構内請負・委託業者への安全支援

## 現場研修の内容

1. 環境、安全の取り組み
2. 生産工程 トヨタ生産方式（TPS）
3. 社会貢献活動

トヨタ自動車の究極の願いは「交通死傷者ゼロ」にあります。その実現のため、安全なクルマの開発、ドライバーや歩行者という「人」に対する啓発活動、「交通環境」整備への働きかけなど、トヨタでは安全なモビリティ社会の実現に向けた取り組みもおこなわれています。



## ～安全衛生センター第3回理事会を開催～

冒頭、近藤理事長より「ご安全に！コロナ感染が再拡大し活動が思うようにいかない中、久しぶりに現場研修を開催致しました。例年になく暑い夏が続き、愛知の夏を初めて経験する新入社員の方には、十分な目配り、心配りを願います。「頑張る」と、「無理をする」の違いをしっかりと教えて頂きたい。」との挨拶がありました。

### ◇第3回理事会の主な議事

- ①第2回「安全衛生担当者研修会」の開催について
- ②「第34回総会」の開催について
- ③内規の一部改正について
- ④理事の変更について
- ⑤第4回理事会の開催について
- ⑥2023年度活動計画の策定について

### ◇理事の交代 8/5付

構成組織	新理事	旧理事
全国ガス	藤田 菜緒	松井 健吾

## 2022年7月度 愛知県の死亡災害発生状況 <8月19日現在速報値>

21人 (3人) 対前年同期15人 (3人) ※ ( ) 内は交通事故による死亡者の内数

7月	業種・規模	被災者	事故の型	災害状況
	港湾運送業 10～29名	50代 31年 玉掛作業者	飛来・落下 玉掛用具	船上からフラットコンテナ（19.8t）にトレーラーシャーシ（16.2t）を積載した荷をクレーンで運搬していたところ、トレーラーシャーシが落下して被災者に激突した。
その他事業 9名以下	60代 3年 警備員	交通事故(道路)	道路上で交通誘導をしていたところ、乗用車にはねられたもの。	
道路貨物運送業 9名以下	60代	はさまれ 巻き込まれ	コンクリートミキサー車の回転ドラム内で、ドラムに付着したコンクリート片のはつり作業に単独で従事していた被災者が、はつり箇所を調整するため有線リモートコントローラーでドラムを回転させたところ、スクリュー刃に巻き込まれた。	
鉄鋼業 100～299名	40代	交通事故(道路)	普通貨物車で客先に向かう道中、車両がガードロープ等に衝突したもの。同乗した4名のうち1名が死亡。	
土木工事業 50～99名	40代	はさまれ 巻き込まれ	15時頃、コンベアの下部のローラーに巻き込まれた状態の被災者が発見された。災害発生時、被災者は一人で施設の清掃・点検を行っていた。	

# 私たちの職場における取り組み事例

## 第18回

神本 理事（愛教組連合福利厚生担当）

### ■安全衛生の取り組み

愛教組連合は、愛知県内の小中学校で働く教職員が集まった組合で、「未来を担う子どもたちのために」というスローガンのもと、活動しています。

新型コロナウイルス感染症のために、2020年3月～4月にかけて学校現場は一斉休校せざるを得ない状況となり、大きな影響を受けました。

その後、学校は再開しましたが、感染拡大を防ぐために、それまでとは異なる学校生活となりました。

毎朝の体温確認、マスク着用、手洗い指導の徹底、下校後の消毒作業などを行うようになりました。子どもたちと教職員が協力して、まんえん防止に努めています。

また、学校現場は心身の健康を害する方がとても多い職場となっています。

そのため、引き続き働き方改革をすすめることが重要です。

加えて、メンタルヘルス事業としては、愛教組連合独自の事業である「アイ・ハート」を整備し、機関誌を中心に組合員への周知をはかるだけでなく、連合愛知・安全衛生センター心の相談室などの周知もはかっています。

今後も、子どもたちや組合員の方々が安心・安全に生活できるよう、様々な工夫をしていきます。



神本 理事

### 職場での熱中症予防対策の徹底

愛知労働局より

- ◆本年7月までの熱中症による死傷災害の発生状況過去5年間で本年度の死傷者数（死者・休業4日以上）が最多人数の状況（下記参照）
- ◆一層の熱中症予防対策を！



職場における熱中症による死傷災害の発生状況（速報値）

	1月～5月	6月	7月	7月までの累計
令和4年	18 (0)	118 (5)	116 (8)	252 (13)

令和3年	9 (1)	26 (0)	55 (2)	90 (3)
令和2年	14 (1)	57 (0)	22 (2)	93 (3)
令和元年	28 (0)	24 (0)	20 (7)	72 (7)
平成30年	17 (0)	40 (1)	129 (7)	186 (8)

※ 都道府県労働局が把握した、休業4以上の死傷者数（括弧内は死亡者数）

（参考）令和3年の職場における熱中症による死傷災害の発生状況（確定値）については、下記のホームページに掲載。

[https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage\\_25950.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_25950.html)

### 第2回安全衛生担当者研修会

10月の全国労働衛生週間（10/1～7）に向けた、安全衛生に関する研修会は「パワー・ハラスメント」をテーマに開催します。

日時：9月22日（木）14：00～17：00

場所：プライムセントラルタワー第4・5会議室

#### 【WEB聴講募集】

聴講時間 14:30～16:00

- DVD視聴「職場のハラスメント基礎講座」
- 講義  
パワー・ハラスメントが企業・職場に及ぼす影響～労働審判・裁判事例より～  
講師：日本労働弁護団常任幹事 桑 一郎 弁護士

※【WEB聴講】を希望される方

<問合せ先>

連合愛知安全衛生センター（鶴亀）

052-684-0003

center@aichi.jtuc-rengo.jp

毎月発行している『安全衛生センターだより』は連合愛知安全衛生センターHPにも掲載しています。



安全衛生センターだより

<https://anzen0003.rengo-aichi.or.jp/dayori/>

過去の『だより』も掲載していますので

職場での研修会等に、是非ご活用ください